



現場からこんにちは！！



今月の現場 小牧市 舟橋様邸

2006年7月



お庭に広がるカラーコン（コンクリートの上に色粉をかけた擬似石張り、カラーコンクリートの略語）緑と茶色のコントラストが絶妙だと思いませんか？

本物の石張りではなくても、見た目の違和感は殆どありません。また、家の犬走りとフラットになる設計になっているので、足を汚すことなくお庭に下りて眺める事が可能になっています。



カラーコンの拡大図
中々良い感じでしょ！！

和の庭園等で使われる大磯砂利を洗い出しとして使い、ジャワ島から取り寄せた「ジャワ鉄平石」を張り込みました。

鉄平石を目地分の隙間だけ残しパズルのように組み合わせ、延べ石（棒状に切った錆色御影石）のブラシ加減と色合いががとても良い感じですよ。石細工の技術とプロの感性がこんな小さなアプローチにも生かされています。

これは和の素材でも使い方しだいでは色んなシーンで使える事を裏付ける1例ですね。



若草色の水鉢と御影石の割り肌水栓柱を組み合わせ、周りを木曽石で囲む事でよりナチュラルな雰囲気仕上げました。

目立ちすぎず、またお庭の脇役としての主張はある程度欲しい・・・毎回水周りには頭を悩ませますが、ナチュラルガーデンには自然素材の物が時の経過で味も深まりますのでいいと思います。間違っても腐ったりしませんから良く言えば一生物、究極のエコロジー商品と言えるかもしれませんね！

地元小牧市の大山地区から産出した自然石をレーザー加工で薄くスライスしたものを配石した玄関前のオブジェです。

ぴかぴかに磨いた切断面と自然が生み出す石模様は只それだけで芸術的なデザイン性を持っています。

来客社の目に一番先に目に飛び込んでくる大切な場所だけに、日本で唯一の「自然石スライスオブジェ」をデザインしました。



お庭の紹介快く協力して下さった舟橋様にはこの場を借りて改めて御礼を申し上げます。